合理的配慮検討シート

|  |
| --- |
| 児童生徒の特性・実態　※氏名や学校名など個人が特定される事項は，記載しないでください。 |
| ◎学校における合理的配慮の観点 |
| 1. 教　育　内　容　・　方　法
 | 1. １ 教育内容
 | ①－１－１ 学習上又は生活上の困難を改善・克服するための配慮 |
| ①－１－２ 学習内容の変更・調整 |
| 1. ２ 教育方法
 | ①－２－１ 情報・コミュニケーション及び教材の配慮 |
| ①－２－２ 学習機会や体験の確保 |
| ①－２－３ 心理面・健康面の配慮 |
| 1. 支　援　体　制
 | ②－１ 専門性のある指導体制の整備 |
| ②－２ 幼児児童生徒､教職員､保護者､地域の理解啓発を図るための配慮 |
| ②－３ 災害時等の支援体制の整備 |
| ③　施　設　・　設　備 | ③－１ 校内環境のバリアフリー化 |
| ③－２ 発達、障害の状態及び特性等に応じた指導ができる施設・設備の配慮 |
| ③－３ 災害時等への対応に必要な施設・設備の配慮 |